

那珂市議会 議会運営委員会記録

開催日時 平成30年9月4日（火）本会議散会后

開催場所 那珂市議会第2委員会室

出席委員 委員長 寺門 厚 副委員長 大和田和男
委員 筒井かよ子 委員 木野 広宣
委員 萩谷 俊行 委員 笹島 猛

職務のため出席した者の職氏名

議長 君嶋 寿男 副議長 古川 洋一
事務局長 寺山 修一 次長 清水 貴
次長補佐 横山 明子

会議に付した事件

- (1) 「議員と語ろう会」について
…周知方法、意見交換の方法、配布資料の内容等を協議
- (2) 委員会条例の改正について
…委員の選任方法について協議
- (3) 先進地視察について
…鳥羽市議会、四日市市議会の視察を決定

議事の経過（出席者の発言内容は以下のとおり）

開会（午前11時04分）

委員長 それでは議会運営委員会を開催したいと思います。

きょうから本会議が始まりましたので、その後ということでお疲れのところ参集いただきました。

きょうは大和田副委員長のところのインターン生が1人みえていますので、同席ということで、よろしくご了解のほどお願いしたいと思います。

では、ただいまの出席委員は6名であります。欠席委員はおりません。

定足数に達しておりますのでこれより議会運営委員会を開会いたします。

職務のため、議長、副議長及び議会事務局職員が出席をしております。

議長の挨拶は省略をさせていただきます。

これより議事に入ります。本日は、「議員と語ろう会」についてを議題といたします。

まず、開催の周知について議題といたします。

事務局より案について説明を願います。

次長補佐 それでは資料に基づきまして、私のほうから説明をさせていただきます。

本日の資料の①番をごらんください。

まず1番、開催の周知についてでございます。

①番広報なかおしらせ版のほうに掲載をする予定としておりまして、原稿が今週の締め切りとなっておりますので、皆様にお諮りする資料をつけております。

原稿のほうは資料の3ページになります。

今回タイトルが変わっておりますので、「議員と語ろう会」ということで開催の案内をしております。目的と日時、場所、それから内容といたしまして、3つのテーマがありますということをお知らせしております。

その次でございますが、ほかの周知といたしまして、番号が先になります、⑥番の那珂市ホームページの掲載、それから⑧番、報道機関への公表といたしまして、県庁記者クラブに案内を出したいと考えております。

続いて、③番の自治会回覧というところと、5番と7番に記載しておりますポスターについてでございます。

きょうこちらに掲示しておりますが、先日のひまわりフェスティバルのときに掲示しましたポスターと、あと会場で配ったチラシが左側ピンクのほうになっております。

自治会回覧のほうは、前回もああいった色のついた紙で、カラーではちょっとできなかったんですけども、回覧ということで、右側に回覧という表示をして、自治会のほうにお願いする形を去年はとっております。

ポスターのほうは、こちら去年と同じサイズで、内容を変えております。

こちらをそのままポスターとして使ってよろしければ、こちらで枚数のほうを用意したいと思っております。

回覧のほうなんです、去年もちょっとなかなか皆さんの目に触れていなかったのではないかというご意見もありましたので、回覧につきましては、やらないという方法もあるでしょうし、もうちょっと形を変えたらいいんじゃないかっていうご意見があれば出していただければと思っております。

ただ、9月28日配送便に乗せないと回覧が間に合わないということがございますので、9月20日が締め切りとなっております。そこまでに印刷部数をそろえる必要がございますので、修正等あれば早目のご検討をお願いしたいところです。

ポスターのほうは⑤番といたしまして、前回も市内の公共施設のほうに貼っております。

それと、⑦番にありますとおり皆様5枚ずつ配付いたしまして、お近くの商店などに貼っていただいております。

それから、②番と④番でございますが、こちらは文書での案内通知になっております。

前回までも文書で案内した案内先がございまして、資料の4ページをお開きいただいたんですけども、こちらがこれまでに送付している送付先になります。

前年送付というところに丸がついてるところは、去年も文書の案内をしたところがございます。

まず、まちづくり委員会、それから自治会長69名に文書で発送しております。

それから、市議会との懇談あるいは議会広報の取材などで関係のありました団体のほうに案内を出しておりますが、④番の那珂医師会に関しては、平成27年に懇談をやって以来、特に議会としてコンタクトはしていないので、こちらをどうするかというところと、あと6番の農業後継者クラブ、こちらも平成28年に取材をさせていただいたところでございまして、7番から10番が新たに去年広報で取材をさせていただいた団体、4団体となっております。

11番以降は、女性や若者に来ていただきたいということで文書の案内をしているところでございまして、女性ネットワークとPTAの会長あてには去年出しておりましたが、13、14、15の学校に関しましては、去年は夜の開催でしたので、ちょっと学生さんと呼ぶのが難しいということで、去年は案内を出しておりません。

こちらの文書の案内先のほうを、きょう検討をお願いしたいと思います。

周知については以上になります。

委員長 今事務局のほうから説明がありました。

まず開催の周知ということで、おしらせ版、これをちょっと確認したいと思います。

おしらせ版の記事についてはこれでよろしいですかね。

3ページに文例がありますけれども、こちらをそのままおしらせ版のほうにこれでよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

委員長 じゃこれで載せていただくということで、決定したいと思います。

次に、ポスター、チラシなんですが、今後ろのホワイトボードに現物があります。

この間のひまわりフェスティバルで使いまして、まあ見やすいし、改めてチラシについては、これ回覧ということで今度各自治会のほうに使おうということなんですが、これも案としてはこれでいいですか。

右上のほうに回覧というハンコを押してもらって、各自治会をお願いすることになりますんで、じゃポスターとチラシについてはこれでいきましょうということで決定したいと思います。

あと周知については、ホームページがあるということと、今ありましたように、まちづくり委員会の通知、文書で送付でよろしいですかね。

あと先ほど説明がありました関係団体等への案内文書、これについても、先ほど送付先については説明がありましたけれども、いかがですか。

副議長 関係団体で12番の小中学校PTA会長14名ということはいいんですけど、子育て支援があることから、幼稚園のPTAというものもありますよね。

各幼稚園にPTAってあるはずなんですけど、そこにもぜひ送付していただけたらと思うんですが。保育所はわからないんですけど。

委員長 各幼稚園、これも学校と窓口は一緒かな。幼稚園はそうですね。

各幼稚園のPTAにも案内をしていただきたいということですね。これを追加してください。

副議長 それと例えばですけど、PTA会長様っていうことで多分出すときに、会長が来られる方、これは強制じゃないですから、来られる方は来るという感じだと思うのね。

そうすると来られなければ誰も来ないということなっちゃうような気がするのと、結局この会の、ほかの団体もそうですけど、そうすると自治会長だけがたくさん来て、ほかの団体は誰も来ないなんていうことも想定されるのでぜひその何名かでお越してください、来られるのであれば、そういう書き方をさせていただけたらいいのかなというふうに思うんですね。代理の方でも結構ですとか。役員じゃなくてもいいわけですから。

委員長 それは事務局のほうへお任せいたします。

議長 保育園にお知らせとして、保育園にお知らせしたらいいんじゃないですか。

委員長 保育所はポスターはお願いしている。

であれば案内文も一緒に文書をお届けいただいほうがいいですね。

あと記載の中で那珂高校、水戸農業高校、茨城女子短大、これはもう送っていただきたいと思いますね。去年送らなくてもことしは全部。この辺は全部送っていただいたほうがいいんじゃないですかね。

自治会とダブったりするかもしれませんが、ダブってもいいと思います。

高校は特に高校短大は特に私が行ってお願いしてきたほうがいいのかなという気がしないでも…これは私が持参ということで、持って行って丁重に若い方たちの参加をお願いします。しっかりとご案内をしまいましょう。

あとポスターについては、各議員の方々にまたご協力いただいて、5枚配っていただけてますけども、また引き続きお願いしたいと思います。足りなければ、その都度言っていたければ。

あと報道への公表ということで、これは記者クラブに投げ込みということですね。これはやっていただけるということなので、お願いしたいと思います。

開催の周知関係については以上のように決したいと思いますのでよろしくお願ひしたいと思います。

それでは次に、意見交換会の方法についてを議題といたします。

今まで話し合いをしてきましたけれども、意見交換会については、常任委員会ごとにテーブルを用意して、受付順に番号札を配るなどしまして、来場者の方を均一に配置しようということ、番号をつけて分けていくようなことでやっていきたいと思いますということ、30分を目安に常任委員会の委員が、各テーブルを移動して3つのテーマすべてについて市民の皆さん方と意見交換をするという形にしておりました。

前回の議員勉強会については、ワールドカフェスタイルということで、意見交換会についても学んでいただいたところです。

改めて進め方について確認したいと思いますので、この間のワールドカフェスタイルは意見交換会でもちょっと、あるテーマについて、皆さんどうですかねということでもいろいろそれぞれ意見交換を深めたものが、皆さん学んでいただけたと思いますので、当初に決めたやり方で進めていかどうか、ほかにご意見がありましたらまたいろいろと提案いただきたいんですが、その辺いかがでしょうか。

筒井委員 進め方なんですけど、今お話しいただいたので、ちょっと何ともはっきりこう、私映像が浮かんでこないんですよ。

例えば、この3つのテーブルに分けるって、皆さん来られますよね、人がね。そのときにその方たちをどんなふうに分けていくんですか。あなたは何について話したいですかとか、そういう形じゃなくて適当に3つのテーブルに分けていくのでしょうか。

委員長 そうですね。来た方の順に1、2、3で割り振っていくというふうに、その辺の分け方も決めておかないといけないなど。今回ちょっと決めたいんですけども。

A B Cのほうがわかりやすいですよ。順番にだからA B C、A B Cでずっと分けちゃう。来た順にということで、単純に3つに分けましょうということなんです。

どの項目というかタイトルでお話ししたいですかっていうのを聞くと、多分時間がかかっちゃうんで。それだと極端な話ゼロかもしれないし、均等に割れればいいんですけど、わからないので、やっぱり初回に皆さんで話し合っって、やっぱり来ていただいた方には、関係なくてもちょっと聞いていっていただこうかなというのがいいのかなと。せっかく来ていただいたんで。ということで想定はしてるんですけども、何人いらっしゃるかというのはちょっとわからないので、あれこれ考えず、素直にいつちゃったほうがいいのかというふうに。

議長 30分ごとに皆さん動くんだからね。

委員長 実際会場は丸テーブルがないので、ぐるっと囲むような想定はしてるんですけど。

笹島委員 どこへ座ってもいいようにしておいたほうがいい。

萩谷委員 そうなっちゃうと偏るから。3つのテーマを回るんだから。順番にA B Cで配分して。

委員長 次なんですけど、そのやり方については、それぞれ各常任委員会でテーマが決まってるので、議員の方が、各常任委員会ごとでテーブルを回るということでよろしいですかね。

笹島委員 どういう形で、委員は入っていくの。

委員長 委員は最大6人、ここもちょっと皆さんにご意見を伺いたいんですけども、6人と参加される方が何人になるかわからないので、その辺は6人というよりも半分にして、初日と2日目と分けて、3人ぐらいでいいのかなっていう気はしてるんですよ。

その辺はどうですか。

副委員長 6人だと1対1になっちゃう可能性もありますよね。

委員長 そうそう、6対6でね。

議長 2日やるなら委員会で2班に分けて。

委員長 それで一つ問題に……多分辞職をされる方がいるんで、ですからそれはちょっとわからないんでね、まだ市の選管のほうもできればそれはお願いということで、大和田副委員長がいるんで、ちゃんとがんばってお願いしますと言っておきますけど。

減っちゃうとちょっとまた。最悪を想定すれば3人で、2回、2日やるということも。

議長 この間選管で説明があったように、日にちの逆算をした場合に、10月22日以降なんですよ、その手前では、逆に3人がそろっちゃうと早く選挙をやるようなっちゃうんで、この間一応提案みたいにならなくて説明があったのは、10月21日のこの報告会が終わった次の日から1週間の間が大体選管の50日ということなんです。

委員長 土日が入るんで、22日から25日ですね。

議長 ですから、5日間の間に3人目の方が辞職願を提出すれば。そういう形になります。

ですから、報告会までは皆さん、市議会議員としての活動をきちんとしていただければということは、私からもお願いはしておきます。

委員長 ぜひ議長のほうからそのお願いはしていただきたいです。

この「議員と語ろう会」の後にぜひ。改めてまた議長のほうからお願いしていただければありがたいです。

ですから3人、3人でとりあえずやったほうがいいですよ。

それでは各常任委員会で3名、3名で初日、2日目と分けて担当をいただくということで、決めたいと思います。

それです、先ほどやり方については30分ごとに入れかえということと、来場者の方は3つのテーマ全部ということで、お話を伺うということになりましたので、あとは進行。次に進行とそれから配付資料、について議題といたします。

事務局から説明をお願いします。

次長補佐 それでは資料の1ページの一番下のところですね。

3番の進行及び配付資料についてのところからちょっと説明をさせていただきます。

まず①として、全体の流れでございますが、今までのやり方を参考にしますと、開会して括弧書きで出席議員紹介というふうに入れてますが、今までは、前のところに皆さん出席議員の方が並んでいましたので、その流れで、まず紹介をして、それから議長の挨拶ということに進んでいたんですが、今回は初めから委員会のテーブルのほうに座っていただく形になりますので、その紹介をどうするか、どこのタイミングで入れるかというところはちょっと協議をいただきたいところです。

議長の挨拶をいただいた後に、議会の概要説明ということで考えているんですが、今までは委員会ごとの報告、議会報告会ということで報告をしてましたので、議会の概要につきましては、議会運営委員会の報告というところでやっていたんですが、今回は意見交換がメインということですので、報告ということではなくて、簡単に議会の説明を入れてい

ただいて、そのあと意見交換に進むという形で考えています。

意見交換の進め方の説明というのを入れないと、ちょっと皆さん戸惑ってしまうと思いますので、意見交換のときの30分ずつ3つのテーマをやるんですよっていうような説明をしていただいて、意見交換に入って、全部回り終わったところで終了、閉会という流れで考えています。

そちらのほうもちょっとご検討いただきたいです。

それから2ページにいきまして、②役割分担というところでございます。

出席者に関しましては、ただいまお話しいただいて、3人ずつ分けて2日間やるということで決めていただきましたので、その次ですね、受付を設置する必要があると思うんですが、受付の人数、それから受付者の役割、先ほどありましたように、ABCの札を順番に渡していくということになると思うんですけれども、それから各テーブルのほうに、案内する方が必要かどうか。

受付の方が中に入って、Aのテーブルに座ってくださいっていうような形で終わりにするか、ちょっと案内する方をつけるか、その辺もちょっとご検討いただきたいと思います。

それから総合司会についてということですが、前日も総合司会が1人いたほうがいいだろうということでお話がありました。総合司会の考えられる役割としまして、全体の進行、それから会場内の総括、意見交換の時間管理ということで挙げておりますが、3つのテーブルでそれぞれお話をしてしまうと全体を見ている方がいなくなってしまうので、この部分を総合司会の方がやる必要があるのかなというふうに考えています。

それから、各テーブルごとの役割分担と進め方。

きょう議運を開いたのには、ちょっと意味がございまして、来週常任委員会があります。

今回は常任委員会単位の意見交換会ですので、常任委員会で話し合っておくべきことは、来週決めていただかないと集まる機会がなくなってしまうので、来週の常任委員会でどういふことを話し合っておくかというのを、きょう決めていただきたいと思っています。

それから記録の方法、記録様式、議会だよりへの掲載事項の統一ということで、3つのテーブルでそれぞれ運営してますので、それぞれ自分のテーブルのことしかわからないと思いますので、記録について、どういう形でとるかとか共通の様式を用意するのか、あとは議会だよりにどういふことを掲載するのかっていうこともちょっと統一しておいたほうがいいのかというふうに考えています。

それから③番の配付資料についてでございます。

配付資料につきましては、今まで議会報告会という冊子状にしたものを、皆様にお配りしていたんですけれども、これは委員会のそれぞれ報告という形のものになっていましたので、今回は意見交換がメインですので、もうちょっと簡単なものにしたいと思います。

まず全体資料として、「議員と語ろう会」の目的、それからこちらの次第、進行がどう

いう感じかっていうのと、前もつけていましたけども、委員会の構成表、こちらはつけた
いと思います。

それから議会の概要としまして、こちらは議運の報告書っていうことで今までつけてま
したけれども、議会運営委員会の報告は特にありませんので、こちらは議会の概要につい
て、基本的な項目で、こちらの議会概要に載っているような、基本的な部分を載せようか
なというふうに考えています。

例えばその議会の構成人数ですとか、メンバーですね、議会議員の定数とか、そういう
部分とあと定例会の一般的な流れ、こういう部分を載せてはどうかなというふうに考えて
おります。

それと、常任委員会の資料なんですけど、今まではこういうふうに、常任委員会の報告書
ということで、各委員会1ページの報告書をつけていたんですが、今回それをどうするか
ということですね。

意見交換なので必要ないということであれば省いていただいて、委員会として何かこう
載せたいことがあるという場合には、どういう内容を載せるか、その辺を統一するために、
ちょっとご協議いただきたいと思います。

それから、配付物としてほかに議会だよりの最新号をお配りしております。今回は58号、
今出ているものが最新号になります。この次の分は、10月の報告会より後になっちゃいま
すので、今出てるものを配付いたします。

それとバックナンバーについて、必要であれば持っていくことも可能ですし、あとはひ
まわりフェスティバルのときに掲示したような議会だよりの委員会構成が変わったときの
ものを多分掲示してたと思うんですが、そういうものを掲示することは可能です。

それからアンケート、今までもアンケートをお願いしております、今回ちょっと内容
が変わりますので、5ページのほう、今までと形は同じなんですけれども、問1から5ま
でのお住まいの地区、年齢、性別、職業、開催をどこでお知りになりましたかっていう基
本的な事項はそのまま残して、問6から下をちょっと今回変えています。

座談会方式の意見交換についてどういう感想を持ったかっていう部分を4つほど入れて
おりますので、こちらの項目についてもちょっとご検討をお願いいたします。

配付資料等については以上になります。

委員長 説明が終わりました。

それでは全体の進め方のところで、今前回の例を説明いただきましたけれども、今回は
先に出席議員の紹介っていうことを、これ先にやるのかどうかっていうのがあると思いま
すんで、もう既に分かれて座っちゃってますので、もちろん来ていただいた方も、お名前
ぐらいというか簡単に、紹介が必要なのかな、当然そのグループでは、顔見知りではない
ので、その中で当然、自己紹介等も必要だろうと思いますので、総合司会で全体の話で、
各テーブルごとに紹介をお願いしますみたいな進め方でいいのかなっていう気もするんで

すけれども、先に議員の方皆さんこうですって言うよりは、皆さん来た方とそれぞれご紹介してということで、全体の流れを話して進めたほうがいいのかなというふうには考えているんですけども、その辺はどうでしょうかね。

笹島議員 今回は一番総合司会が大事ですね。やはり大きな流れをつかんで敏感に感じてね、つくって臨機応変にやっていかなければいけないので、これは寺門委員長やってくださいよ。

委員長 はい。笹島委員のほうから、総合司会は議運の委員長ということでお話がありました。そうですね。わかりました。

笹島委員 2日間。

委員長 2日間ですね。

筒井委員 そのテーブル、テーブルにこだわりますけど、テーブルがこう置いてあって、そこに来た方全部座りますよね、議員もそこに最初から座っちゃうんですか。それとも議員は議員でいて、開会の挨拶があって、議長の挨拶があって、それでこの議員が来てまして、それぞれのテーブルに座りますよって言うから座るのか、その辺はどのような流れになるのでしょうか。

委員長 筒井委員からありましたけれど、先に議員のほうを紹介をして、これこれこういうことなんで、きょうは3つのグループに分かれて、議会としては、各常任委員会の委員が、皆さんのところを3回、それぞれの立場でお伺いしてお話をいろいろしますよっていうことを言って、今から入ってもらいます、と言って紹介をどうぞというふうにしちゃったほうがいいのか。最初から座っちゃって、何で座ってるんだろうというふうには、違和感があるというか。

筒井委員 その辺が一応報告会ですから、「議員と語ろう会」だけど。

委員長 いや、今回はもう報告会はイメージしていません。まるっきり語ろう会です。

筒井委員 「議員と語ろう会」という名前もそうですし、やり方もそうですけども、やっぱり議会でやる会ですので、やっぱり最初はちょっときちっとしたほうがいいかと思うんです。最初から座ってしまうよりは。

委員長 わかりました。

ほかの方、ご意見があれば。

副議長 今筒井委員がおっしゃったようなやり方も一つ、でもう一つは、座っててそれぞれ自己紹介をして始まってくださいと。

議長の誰々です、委員長の誰々ですとかっていうことは、自己紹介しながらやるってことも一つ、ただそうすると3回自己紹介しなきゃならないですよ。

そこで時間がね、限られた時間なので、だったら最初に全体で前にいてね、例えば教育厚生常任委員会の委員長、副委員長の誰々ですって言って紹介して、あとはテーブルに行ったときはそのテーブルにいる一般の方だけ自己紹介していただくような形だったらば、

多少時間の削減もできるかなっていう気がしますがね。

委員長 効率的にね。

木野委員 今のあれはわかるんですけど、さっきから結局受付をつけるとか、そうなりますよね。そうするとその来てるメンバー以外の方がやるってということですか。

委員長 その辺もまず決めておかないといけないですね。

議長 当日先ほど話が出た2班に分けるとのことだと、3名ずつ9名ですよ。9名で受付は9名の中で役割を分担してやればいかなと思うんですよ。

受付だけですから、そうするとそこでABCの札を渡すとか、あとチェックして、来た方の名前とか、それだけをやればいいことですから、多分9名の中で、これから各常任委員会で初日か2日目、どちらか決まった時点で、役割はそこで、この後一度集まってもらって各常任委員会の人たち、3つの委員会で2班、2日間の1班、2班で。そこで役割を決めてもらったほうがいいのかと思うんですよ。

受付とか、総合司会は2日間寺門委員長がやってくれるっていうからこれはお任せして、やっていけば、あとはそんなに準備はかからないかなと思うんです。

記録が1人はつけなきゃならないですよ。それも委員会のメンバーで1人専門に記録員を付けてもらう。そういう形がいいかと。

委員長 今提案がありました。議長のほうからですね。

その役割分担も含めて、常任委員会のほうは、3名ずつですから9名、9名の中で受付とか記録とか、分担してやっていただきたいという話ですね。

先ほどそれでいうと受付3名なら3名でやる。あと記録は各常任委員会で1名で、やっていただいて、あと各常任委員会で司会進行が必要なると思うんですね。その常任委員会のテーブルでお話をしますんで、そこも1人決めていただきたいなというふうに思いますね。

副議長 3名、3名、3名、9名での話し合いってなかなかそういう場が持てないと思うんで、各常任委員会で受付1人、あと当然司会がいますね。これは委員長か副委員長になるかと思えますけど、ほかの方で受付と記録とあと何が必要、であれば委員長、副委員長のほかに2名が受付か記録を取ればいい。

各委員会のメンバーがそこにいるわけですから、自分のところだけ取ればいいじゃないですか、写真だって記録だって。3委員会の中にそれぞれその役割を司会と受付と記録をつくっておけばいいのかな。そうすれば今後の委員会で、皆さん各委員会で決定できるんじゃないですか。

委員長 今副議長のほうからお話がありましたように、それでよろしいですかね、各常任委員会で決めて、少ない人数なので、いろいろやっていただくということ。

萩谷委員 ひまわりフェスティバルで名札を用意したよね。あれなんかを用意してくれれば、最初に自己紹介して、回ったときに、誰も顔がわかっている人ばかりいないと思うので、

来た人らが皆さんもいいんじゃないかなと思うんですよ、それ1つ、提案としてですよ。

そうすると皆さんわかりやすいよね。1回紹介しても。

委員長 わかりました。

副議長 いちいち自己紹介なんかしなくたって、自分の名前書いてもらって。名前が書いてあれば誰々さんだなど。自己紹介の時間ってね、委員会が移っていくとまた自己紹介しなきゃならなくなっちゃう。

参加者もちょっと大きく名前を書いてくださいっていうのはどうでしょう。

委員長 今提案がありましたその名札ですね、それは議員は用意しましょうということで、あと参加者の方は……

(複数の発言あり)

委員長 名札は空のやつはあるんですか、60ぐらい。

事務局長 ないです。

副委員長 一般の方は名前を貼っちゃうと、言いたいことも言えなくなっちゃうと思うんで、言いたい人は言いますけどね。どどこ地区の誰々だよっていう人はいますけど。

副議長 それは最低限、貼らないにしても、言って発言してもらわないと困りますね。例えば何々PTAの誰々ですとかっていうのは最低言ってもらわないと。言いづらくなっちゃうかもしれないけど、それはやっぱり。

笹島委員 自己紹介だけしてもらえばいいんじゃない。

副議長 最初に発言してもらおうときにどどここの誰々ですって発言してもらえば。

笹島委員 それでいいと思います。

委員長 では参加者の方は最初の自己紹介で、お名前と地区だけ言っていただくというようなことで進めたいと思います。

その役割分担は、各常任委員会で受付、司会進行の座長とあと記録の方ですね。総合司会は私がやるということで。

あと準備として、今回は気軽にお茶を飲みながらお菓子をつまんでということなんで、その辺は用意させていただいて、紙コップとペットボトルのお茶か何か。お茶菓子は何かちょっと考えたいと思います。それは真ん中にどんと置いておいて、すぐに皆さん手が届くところということで設定をしたいと思います。

あとは筒井委員が言った最初の挨拶ですね。皆さんそれぞれ役目がありますので、先に参加者がテーブルに着いていただいて、紹介をしてからそれぞれ移動するというように進めたほうがいいのかというふうに思いますね。

これ3回、実際は何々委員会の誰々ですってやらなきゃならないんで、そこは1回で済みますので、そういうふうにしてよろしいですかね。

(「はい」と呼ぶ声あり)

笹島議員 最初に並んでね、名札も付けてるからね。

委員長 前に議員の方を紹介すると。各テーブルで、また自己紹介をそれぞれ、いる方。

笹島委員 来た人の紹介はどうするの。私らはもうやっているから、相手を聞かないと。

委員長 そのテーブルについて、その中で、それぞれ紹介をしながら始めていただくというこ
とで。

次長補佐 最初に挨拶をしていただくときのテーブルも必要ですか。

委員長 それはいらぬ。もう最初からこれでいきます。それぞれ議員のメンバーの方は、前
で一応挨拶をするということで。

じゃあ役割分担については各常任委員会のほうで決定をしておいていただきたいと思
います。

テーブルへの案内は、その受付の方が最低1人いればいいんで、2人の方は交代交代に
案内していただければいいと思います。

あと記録様式、方法については、掲載事項の統一もその委員会の中で決めていただけれ
ばということで考えておりますけれども、特別にこれは様式だけ、例えばA4で記録用紙
をあらかじめ作っておけばいいかなというふうに思うんですけども。方法については、一
応録音機は3つありますので用意します。

掲載事項については、その後でも多分、決められると思いますので、しっかり参加者の
意見を伺っていただくというのが大事だと思いますので、

笹島委員 写真は広報委員が撮るんでしょ。

委員長 我々が撮らなくちゃならないので、記録係で一応写真も撮っておいていただければと。

もちろん議会事務局のほうも、お手伝いはしていただけますけどもね。ぜひお願いしま
す。

笹島議員 意見交換しながらやってる暇ないんだよね。

副議長 自分の委員会のやつを撮ればいいんだよ。

萩谷委員 進める人がいれば、あとは意見聴くのがメインでしょ。自分の意見をあまり言わな
いほうがいいだろうし。

副議長 聴くのがメインですから。

委員長 ほかに、常任委員会前に検討しておくべきことがありましたら、特にあれですね。

あと配付資料で、先ほど説明がありましたけれども、今回は報告会ではないので、かな
りシンプルな内容のもので、1枚2枚程度あればいいのかなというふうに、議会としてこ
ういうことですよっていいと思います。

私のほうもその説明は5分もかけてやりませんので、ごらんくださいということ言うぐ
らいの程度に抑えないと。

きょうの語ろう会のほうメインでちょっと説明をするというふうに考えてますので、あ
と常任委員会のほうのやっぱり案内、掲載資料ですね。1ページぐらいで、テーマに関す
ることか、もしくは各常任委員会でこれだけは載せておきたいというのがありましたそれ

を掲載するというので、どうでしょうかね。

あまり載せたものについての説明は5分もつというのでは。ただ、その各常任委員会でお話に入る前に、各常任委員会の説明はやらなくちゃならないと思いますので、簡単に。

これはこのテーマで、今やってることは、簡単にこういうことですよっていうようなお話も必要かなと思いますけどね。それは各常任委員会のほうにお任せしますので、載せる内容もしくはその当日語る会を始める前に、こういうふうにやりましょうねっていう話を全体の話は私のほうで、冒頭ざっくり言っておきますんで、あと必要があれば、都度都度、途中ですというので進めていきたいと思います。

次長補佐 確認ですけれども、常任委員会のページは1ページ資料としてつくるということですか。

委員長 どうでしょうか、各委員会の皆さん。

各1ページでという予定では考えています。

副議長 いずれにしてもメモは必要ですね。

本当は委員会ごとにレジュメみたいのがあって、テーマがあって例えば、こういうことについて話し合いますというのがあって、そこに自由に書き込めるようなものがあつたほうがいいのか。何もなくてメモもできないでは。

委員長 記録紙はフォーマット統一ということであれば、今副議長のほうからあつたようなレジュメ風でいいかなと。それは同じように来た方にもお渡ししておけますので。

次長補佐 そうするとこういう資料としてとじ込まないで、委員会の用紙というかレジュメみたいなものをつくるっていうことですね。

委員長 もし必要であれば、配布はしますかね。

筒井委員 各委員会はとじてあつていいんじゃないですか。テーマは別々になりますよね。

だから1個だけでなくとじ込んであるとレジュメ兼記録紙が3つあると、そういうことね。

副議長 それは各委員会が事前に事務局に渡しておかないと。

委員長 であれば来た方はそれでばばっと書きながら各委員会もそれに皆さんの意見を書けるという……

次長補佐 では、テーマが書いてあつて、あと記録紙を兼ねたようなものがあるということで、特に委員会として何かを載せるとか、そういうのはいいですかね。

議長 子育て支援なんかだったら、那珂市で行っている例をちょっと入れたり。

委員長 レジュメに箇条書きに書いておくという手もありますしね。

副議長 こういうのがあつたらいいんじゃないかって言われたら、やっていますよって言える資料があつたほうがいいのかもしれない。

議長 それは各委員会ですね。

委員長 それは用意してほしいということであれば用意しますかね。

さっき言ったレジュメとはまた別になるのか、一緒にするのか。

次長補佐 それをつくるつくりたくないも自由で、委員会の判断でということによろしいですか。

もしつくる場合はその資料として、うちの委員会はこういうのを載せるっていうのを来週決めていただくっていうことによろしいですかね。

委員長 どうでしょう、レジュメ兼記録紙、これは参加者も我々議員も使えるというふうにしておいて、新たに別用紙で、各常任委員会のPRないし、例えば子育てについてやってることはこうですよってみたいにつくらないで、レジュメの中に書きちゃうということで、やれば。

笹島委員 あまり資料は多くないほうがいいね。

委員長 箇条書きで何項目か書いておいてあげればいいのかなくて。

それはレジュメ、各常任委員会で決定をしていただいて、事務局のほうで作ってもらうということによろしいですか。

副議長 今回、先ほど総合司会の寺門委員長にお世話になるかと思いますが、その辺の説明はしていただくとしても、でも実際にその各委員会での議論の中で、話が絶対私はそれしていくと思ってるんですよ。

つまり、テーマについて話していても、そのうち何か要望が批判になりというふうにそれていく可能性があるんで、司会の役割も非常に重要ですよということだけ、お伝えしておいたほうがいいかなと。戻す役目。

全員がそういう方向でみんなが議論できるんだったらいいですけど、例えば学生さんなんかかね、子育て支援についてきちんと意見交換したいと思ってきたのに、なんだか全然違うほうになっていうふうになっちゃうといけないので、司会の役割もちょっと大変かなっていう気はします。

委員長 私が巡回をして、それぞれ時々耳を傾けながらやるということは肝に銘じて。

副議長 今までも一人で何分もしゃべってるなんていうのもあったじゃないですか。絶対そうなっちゃうような気がするんです。

委員長 だから、そこはそれないようにね、当然各常任委員会の司会のほうの気配りもしていただいて、私は常時っていうか、うろうろして、気をつけたいと思います、そこはね。わかりました。進行のほうは横道にそれないように。

資料はあとほかは特によろしいですかね。

全体資料は議会の概略、シンプルなものを1つということだけ。各委員会の資料はレジュメ兼、各参加者も使えるものということで、これは常任委員会のほうで決定をして、あらかじめ事務局に作成を依頼すると。

あと議会だよりの配付はそれでいいと思いますね。あとバックナンバーは要らないですよ。当日58号だけということ。

それからアンケート項目、先ほど例がありましたが、問6から9までのところが変わる

ということになります。

余り難しくないほうが、これでよろしいですか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

委員長 これでは決定したいと思います。

その他配付資料として必要なものがありましたら追加等、後ほど言っていただければというふうに思います。

きょう決定したことを一度まとめたもので、会場、進行、準備物等々、再度議運で決定したいと思います。

リハーサルも毎年1回やっていますけれども、来月もう1カ月半後なので、間近になってまいりましたので、一度リハーサルを兼ねた全員協議会を開いたほうがいいかなと思うんですけども、その辺は日程的には、どうでしょうか。

実を言うと議運で来月9日、10日で視察にまいります。

できればその後の金曜日っていうと12日、翌週1週間後はもう18日、19日は前日になっちゃいますんで、その辺あたりでちょっと。

議運をリハーサルも兼ねてどうですかね、開催、12日かあと開催前に近いっていうと17日とかになりますよね。全くの前日っていうと、非常に困っちゃうので、12日か17日に一度開催ということで。

12日は午前中に広報が入っているということですので、午後からでも。

議運は12日の午後からやって、リハーサルは17日にやりますか。

1回でいいですか。

じゃ12日でリハーサルまでやっちゃうということで。議運が11時半で、午後1時からリハーサルと全協。それで決定をさせていただきたいと思います。

きょう、時間を超過して申しわけないんですが、あと2つほどありますんで、次に常任委員会の条例の改正について議題としたいと思います。

内容について事務局より説明をお願いします。

事務局長 それでは私のほうから説明させていただきます。

議会運営委員会資料の②のほうをごらんいただきたいと思います。

委員会条例の改正についてございます。

委員の選任についてということでございまして、平成24年の地方自治法改正によりまして、委員会の委員の選任については、条例で定めることとされております。選任方法については各議会の判断にゆだねられるということで、委員会条例で定めればよいということになっております。

なぜこういうことがあるかって言いますと、今回議員の方で辞職される方がいらっしゃるということで、実際に補欠選挙で当選した議員につきましては、議会が開かれない限りその委員会活動もできない、議員活動はできるんですが、委員会活動ができないというこ

とで、議会の議決ということにしておくと、そういう弊害が出てくるということで、今回提案するというございます。

多分平成24年の自治法改正のときには、そういったことまでちょっと、まわらなかったのかなというふうに感じております。

その規定の方法といたしましては、①といたしまして、開会中及び閉会中の委員選任を議長の権限とする旨の規定、これは議長がすべて指名するという形です。

②番、開会中及び閉会中の委員選任を議会の議決とする旨の規定、これは今、那珂市議会で行っているものです。これをしますと、議会が開かれな限りは、委員として選任できないということになります。

③番といたしまして、開会中の委員選任は議会の議決により、また閉会中の委員の選任は議長の権限、これにしておけば、開会中につきましては議会の議決、閉会中は、議長が選任するということになります。

この3つの方法がございます。

①番、すべて議長としているのが、標準市議会委員会条例、全国市議会議長会のほうで定めている標準市議会委員会条例、茨城県内ですと、ひたちなか市、常陸太田市、高萩市、北茨城市、土浦市、つくば市、取手市と、多くの市が、こちら標準委員会条例と同じ手法をとっております。

②番、今現在那珂市でとっている手法につきましては、日立市と那珂市だけです。

③番、開会中については議会の議決、閉会中については、議長の権限と定めているところが水戸市と常陸大宮市でございます。

先ほど説明したとおり、委員選任を議長の権限としている理由につきましては、補欠選挙で当選した議員は、議会が開かれな限り委員に選任されず、委員としての活動ができないということでございます。

参考としまして、下に条例を抜粋してございます。

まず①番の標準市議会委員会条例につきましては、今、那珂市の委員会条例の8条につきまして、一番最後、議長の指名によるというふうにつけ加えるものでございます。

②番につきましては、現在那珂市が行っているものでございます。

③番の改正案といたしましては、水戸市と同じような形で、開会中につきまして議長が会議に諮って指名、それから閉会中については、議長が指名するというふうにするという3つの案があるんですが、今那珂市が行っておりますものにつきましては、ちょっといろいろ問題が生じるということで、できれば①番か③番にさせていただきたいと思っておりますので、委員のご協議をお願いいたしたいと思っております。

以上です。

委員長 説明が終わりました。

那珂市は現行②番ということで、議長が会議に諮って指名するというふうになっており

ますんで、これだと補欠選挙で上がった方々が、閉会中にあたりますので、委員会活動ができないということでございますので、今の説明で、①番、議長がすべて権限を有して指名をすると。

もしくは、議長が会議に諮ってということで、これは開会中、及び閉会中については、議長の指名ということでやっていくということなんです。

これどちらにしたほうがいいんですかね。

副議長 ③番かなっていう気がするんですが、なぜかという①番だと開会中でも議長が指名できることなっちゃいますよね。

そうすると今までやっていたのに何だよ、議長の権限で全部決められるのかよみたいに、変なふうにとられちゃうといけないんで、会期中はやはり本会議に諮ったほうがいいのかと思います。

委員長 今副議長のほうからご意見をいただきました。

やはり③番で、開会中は議長が議会議に諮ってと。

閉会中は議長の権限でということで、よろしいでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

委員長 では、3番の例に変えるということで決定をいたしました。

今定例会最終日に、議会運営委員会から発議として条例改正提案を上程いたしますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。

最後になりましたが、先進地視察ということで、10月9日、10日にまいりますので、詳細について事務局より説明をお願いします。

次長補佐 それではもう1枚別の資料で、議会運営委員会の視察研修日程ということで、先進地視察といたしまして、鳥羽市と四日市市のほうが調整がつかしましたので、10月9日が鳥羽市、10日が四日市市ということで、2つの市議会を視察する形で、日程を組んでおります。

細かい日程はまた近くなりましたらお知らせをさせていただきたいと思ひます。

一応鉄道を利用する移動となりますので、集合が上菅谷駅ということで、こちらちょっと先ほど木野委員のほうからお問い合わせがありまして、太田線ですので、太田線で途中乗れる方はいいいんですが、上菅谷駅のほうに駐車場を何台か確保できますので、言っていただければ、駐車券をお渡しすることはできますので、近くなりましたら確認させていただきます。

鳥羽市につきましては、必ず鳥羽市で宿泊するってということが視察の条件になっておりますので、宿泊先は鳥羽市で、ビジネスホテルが1軒しかございませんので、こちらのビジネスホテルのほうを予約させていただきました。

委員長 これは鳥羽市議会のほうのご意向なので。

ほかに何かご意見ありますか。

次長補佐 すみません、その後ろに1枚ついてますのは、研修内容ということで、事前に正副委員長のほうにご相談いたしまして、こちらの内容を見たいということで先方にお送りしてるものですので、目を通していただきたいと思います。よろしくお願いします。

委員長 広範囲にわたって質問状を送っちゃったんで、これ要約してというか、それぞれ7項目ぐらいずつ、一応各市議会の特色がある活動もありますので、その辺も踏まえて、これ以外でも、どんどん質問をしていただければというふうに思います。

視察についてはこのように進めますので、詳しい話につきましてまた近くなったらご案内をいたします。

本日の審議案件はすべて終了しましたので、きょうは長時間にわたり、審議のほうも時間を延長してしまい、すみません。

以上で議会運営委員会を閉会いたします。

どうもお疲れさまでございました。

閉会（午後0時23分）

平成30年11月13日

那珂市議会 議会運営委員会委員長 寺門 厚